

未知なる感動・可能性を追求したアニメーション作品に出会おう!  
**第13回 インディーズアニメフェスタ**

インディーズアニメフェスタでは、全国のアニメーション作家たちが作ったさまざまな作品を上映し、その中からプロの審査員がグランプリ（三鷹市賞）を選びます。また、上映会に参加された方は「市民審査員」として、好きな作品を選んで投票できます。もっとも人気があった作品は「市民審査員賞」に選ばれます。その他にも、三鷹市の小学生が授業で制作したアニメーション作品の上映や、三鷹の森ジブリ美術館のペア招待券が2組4名に当たる抽選会など、楽しめる内容が盛り沢山のイベントです。

- ◆ 日時  
平成27年3月8日（日曜日） 午後1時開場 1時30分開会
- ◆ 場所  
三鷹市芸術文化センター 星のホール
- ◆ 主催：三鷹市/インディーズアニメフェスタ実行委員会  
協賛：株式会社ボンデデジタル/電子システム株式会社

**入場無料**

- ◆ 賞 グランプリ（三鷹市賞） 賞金10万円  
審査員賞 賞品  
市民審査員賞 賞品

**市民審査員募集!**

当日直接会場へ。  
審査に参加した方の中から抽選で、2組4名の方に三鷹の森ジブリ美術館ペア招待券が当たります。

◆ タイムテーブル（予定） ◆

|       |              |
|-------|--------------|
| 13:00 | 開場           |
| 13:30 | 開会           |
| 13:45 | ノミネート作品上映開始  |
| 15:15 | 休憩           |
| 15:25 | 小学生アニメ制作作品上映 |
| 15:35 | ジブリ美術館招待券抽選会 |
| 15:45 | 表彰式          |
| 16:00 | 閉会           |



illustration:SPACEMANSHIP

ノミネートされた**13**作品を上映します

**1 SPOON**  
王 祐坤

人の心の中の童心を呼び出せるアニメーションを目指しています。

**5 Gag Gang**  
岩田 ふゆ子

両親へ向けた作品で、子供のような夢見る心で全て手描きで作ったアニメーションです。展示の際、今の子供たちに少しでも体感したく、再生環境をブラウザとVHSで自分の子供の頃よく見ていたメディアにしました。

**9 なつ子の暑い一日**  
石井 章詠

今回の一番の目標は「先輩が後輩に技術を伝え、後輩がそれを吸収する」ということ。この作品は、大学一年生～三回生のメンバーで制作され、その中で、自分の知っている知識や技術を教え合いながら作業を進めました。

**13 皆川てるおの手紙**  
後藤 千尋

学校の進級課題で去年に制作した作品です。現代のストレス社会をテーマに描いており、主人公の心は、自分の悩みとどのように向き合うのか、奮闘する様子を楽しんでいただけただけ幸いです。

**2 首無し蕎麦屋**  
大石 祥子

面白いものを作りたいという思いから、題材に「落語」を選びました。制作には実写・アニメーション・ストップモーションの技法を用いました。

**6 一杯の珈琲から**  
森田 志穂

作中では台詞を一切使わず、人形の顔の向きや動きで感情を表現しました。また、セットのいたる所にマスターやお店のお客さんの人柄が分かるような物を配置し、作品に深みをもたせました。

**10 いと怪し**  
清水 美紀

女の人がたぐさんの頼りに火を灯しているシーンから始まり、音楽に合わせて場面が展開されていく。次々に妖怪が出てくるアニメーション。日本ならではの物を取り入れ、「和」の雰囲気や世界観を表現しようとした。

◆ オープニングアニメーション

谷口 崇 株式会社 ILCA

**3 ボンとハレトモ** ~古代遺跡で大怪獣~  
uwabami

【一度では見きれないアニメーション】視点が固定された画面で同時多角的にストーリーが展開し、何度も見ることで様々な発見があり、見れば見るほど楽しめる作品を意識して作られたアニメーションです。

**7 そらとぶとけい**  
清水 翔太

ヘンテコ博士が作った発明品「そらとぶとけい」が街中に飛んでいくという歌のアニメーションです。（音楽協力：佐藤匠志郎）

**11 ヤンキーハムスター**  
Piso Studio

ハムスターたちがハムスター大のツッパリをみせるショートアニメ。テーマは「つっぱることが毛玉のたった一つの勲章」。

◆ 小学生アニメ制作作品

三鷹市立中原小学校のみなさんが制作したクリエイティブアニメーション

**4 Cirque le coeur**  
グラフィックパーク

少女が迷い込んだのは不思議なサーカスでした。インターネットの呼びかけで全国から集まった、総勢60名のスタッフで制作しました。

**8 トウモロコシどろぼう**  
おーのもとき

アニメーターおーのもとき、イラストレーターかとうたえこ、マリパ奏者 古徳梨子とのコラボレーション。各々メキシコに縁があり、子供達に楽しんで見てほしいと、メキシコの昔話を制作しました。

**12 Flat play**  
神谷 克麻

アニメーション特有の表現を3次元の世界からの干渉で実現する。